



第43号

こまがた元気会だより



「駒形げんき♡お助け隊事業」が新年よりスタート！

「駒形げんき♡お助け隊事業」は、高齢世帯等の日常生活での困りごとについて、地区内の身近な方々が「ちょっとした手助け」（サポート）を少額の謝礼により行うボランティア活動です。

これまで、駒形地区生活支援支え合い会議（げんきネットこまがた）等で先進事例の調査などを行い検討を重ねてきましたが（元気会だより第40号参照）、令和7年1月より、「サポートを受けられる方（お頼み会員）」と「サポートする方（お助け隊員）」の申込みの受け付けを始め、活動をスタートさせることになりました。詳しくは下記事務局へお問合せください。

《サポートを受けられる方（お頼み会員）》

駒形地区にお住いの主として高齢の方などで、日常生活を営む上での困りごとがあり、その困りごとに対して適時に家庭や地域で支援を受けることが困難な方

～サポートの内容等～

サポートする方が容易に、あるいは特技を生かして取り組める活動（専門の資格の必要な活動や危険の伴う活動は除く。）⇒具体的な活動メニューと事業のイメージは裏面をご覧ください。



《サポートする方（お助け隊員）》

この事業に理解と熱意を持つ駒形地区にお住いの20歳以上の方

～サポートの利用料金～

基本料金は30分当たり300円（短時間の軽易な作業は10分当たり100円などもあり）事前に購入したチケットによりお支払いいただきます。

「みんなの子育て講話会」開催！

こまがた元気会の呼びかけで、駒形地区で子どもたちの見守り・育成に関わる関係者・団体の方々が集まり「元気な駒形っ子を育てる連絡会議」が10月22日（火）に開催され、交通安全活動をはじめ、今後も情報交換と連携を深め、子育て支援・環境整備等を考えていこうと話し合われました。

今回は、「子育て講話会」を開催します。どなたでもご参加いただけます。

◇「地域で学び、地域を残す」

◎講師 江川 和弥 氏（塩川幼稚園園長、寺子屋方丈舎代表、
ふくしま子ども食堂ネットワーク共同代表）

◎日時 令和7年1月15日（水）午後1時30分～

◎場所 駒形地区公民館 ◎申込等 当日参加可能。参加費無料



令和6年12月12日 発行：こまがた元気会

《連絡先》喜多方市塩川町竹屋丙30-1（駒形げんき交流館）

電話 080-2805-1050（事務局：大平）

メール koma.genki7.7@gmail.com

《編集協力》NPO法人かけはし（代表理事 石島 来太）喜多方市寺田4905-21

「駒形げんき♡お助け隊」 事業について！

◇サポートメニュー（例示）

～主として居宅内～

- ①屋内の掃除・片付け
- ②洗濯・取込み
- ③布団干し
- ④食事の準備・片付け
- ⑤ボタン付け・裾上げ
- ⑥電球取替・電気器具操作
- ⑦パソコン・電子機器操作
- ⑧通所サービスに行く用意
- ⑨灯油入れ
- ⑩話し相手

～主として居宅周り～

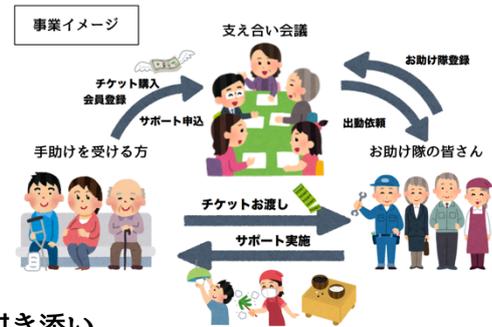
- ①庭の草むしり
- ②庭木の手入れ
- ③庭掃除・片づけ

～その他～

- ①囲碁・将棋の相手

～外出を伴う活動～

- ①集積所へのゴミ出し
- ②精米機での精米
- ③散歩の付き添い
- ④犬の散歩
- ⑤買い物・用足しへの付き添い
- ⑥買い物代行



※除雪については、除雪隊の結成を準備中です。今後お知らせします。

メグスリノキ関係の研修会が開催されました！

雄国山麓のシンボル・杓子ヶ入りメグスリノキの保全等をテーマに、元福島県林業研究センター研究員の渡邊次郎氏（福島市在住）をお招きし、11月2日（土）に研修会を開催しました。渡邊氏には以前からご指導をいただいておりますが、メグスリノキの実生は大変困難なことを改めて指摘され、今後も方策の検討とご指導をいただけることとなりました。

現地調査も実施したところ、樹幹にサルノコシカケが多数発生し状態が悪いとの指摘があり、早急の対応が求められることとなりました。



研修会の様子

「ざる菊」作り研修では三島町などに！

花で彩る里づくり部会が栽培に取り組む「ざる菊」は、11月初旬～中旬にかけて見頃を迎えましたが、他地区の取組を学ぼうと、11月5日（火）に三島町名入地区、会津坂下町の塔寺地区と中村地区の「ざる菊園」を見学しました。それぞれに特色ある取組を行っており大変参考になりました。



三島町名入地区



会津坂下町塔寺地区



会津坂下町中村地区